

花火と演舞の競演



フィナーレを飾った超特大スターメイン



おまつり広場で行われたよさこいのコラボレーション

第5回つがる市花火大会が7月26日、つがる地球村円形劇場で開催され、多くの市民らが夏空を彩る華麗な花火を楽しみました。オープニングセレモニーでは、「AOMORI花嵐桜組」と「よさこい知求群会」のよさこいコラボが観衆を魅了。つがるの四季や光の乱舞などをテーマにした色鮮やかな約1,200発の花火が打ち上げられて大きな歓声が沸き、来場者は夏の風物詩を堪能しました。



下木造の灯籠流し

下木造の古田川水路をゆっくりと流れるたくさんの灯籠。数十年続いている灯籠流しは、毎年7月20日の水虎大明神の宵宮に併せて行われ、蓮の絵が描かれた灯籠にロウソクを灯し、交通安全、水難防止などの願いを込めて、古田川に流されます。



部分日食が観測できました。

国内では46年ぶりとなる皆既日食が7月22日、日本各地で観測されました。県内でも5年ぶりに部分日食が観測され、市役所駐車場からも午前10時50分頃、雨雲の切れ間から三日月型に欠けた太陽が肉眼で確認できました。次に国内で皆既日食が見られるのは、26年後の2035年9月に北陸や北関東で観測できるそうです。



1個150円で販売されている「シャモむすび」と「シャモサンド」



今回は9月20日に販売



1箱3個入り850円で販売されている「三色スイーツ2009」